

交通事故	・件数	14件(93)
	傷者	17人(115)
	死者	0人(3)
火災	・件数	3件(21)
救急	・回数	81件(433)
()内は今年1月からの累計		



2対3マッチがやつて来た!

日本一のバスケットボールチーム「秋田いすゞ」の元主将松岡博美さんと二〇三センチの長身、ポイントゲッターのテッド・ヤングさんを講師に迎えてのバスケットボール講習会が、今月七日釈迦内体育館で開かれました。

参加したのは市内の中学生、高校生らおよそ四

十人。一流プレイヤーの直接手とり足とりの指導に、どの参加者も感激の面持ちで一生涯懸命プレー。実技指導のあとヤングさんから「昨日より今日、そして今日より明日、何かひとつでも進歩するようにはベストを尽くしてください」との言葉が贈られると参加者は真剣な眼差しでうなずいていました。

あなたの声を市政に反映させよう 市民と語る会

皆さんは、毎日の生活の中で市政についてお考えになれていることがたくさんあると思います。市ではできるだけ多くの皆さんから、市政に対するご意見、ご要望をお聞きするため「市民と語る会」を開いています。住みよいまちづくりのために、みんなで大いに語り合いたしましょう。

〈実施日〉〈会場〉

7月19日(木)麓西会館
20日(金)二井田 公民館

23日(月)四羽出生活センター

27日(金)大森会館
30日(月)神山 "

31日(火)花岡公民館
8月2日(木)川口会館

3日(金)片山 "
6日(月)餅田 "

じかん・午後7時半〜9時半

ご利用下さい

テレホン・サービス

43-3300

総務課さわやかテレホン

43-2211

教委ふれあいテレホン



6月定例市議会

休日応急診療所・財政調整 基金条例など決まる

六月定例市議会が、六月十八日から十二日間にわたって開かれました。今定例会では「五十九年度一般会計補正予算案」や「休日応急診療所に関する条例案」などが提出され、慎重に審議された結果、いずれも原案通り可決されて閉会しました。

財政調整基金条例 を一部改正

「財政調整基金に関する条例の一部改正」が、今定例会で承認されました。
毎年度積立している財政調整基金は、五十九年五月末で十一億一千六百六十三万五千円。従来の条例では著しい経済変動や災害時などのとき以外は基金を取りくずしできないようになっていました。そこで今回条例を一部改正して、「その他必要やむを得ない理由により生じた経費の財源にあてるとき」を加え

たものです。

これにより財政調整基金は、年度間調整を図りながら健全な市政の確立を図るものです。

市立休日応急診療所 を八月から開設

「市立休日応急診療所に関する条例」が、今定例会で承認され、八月から開設することになりました。
詳しい内容については、四角をご覧ください。

森林に火入れ するときは許可が必要

「火入れに関する条例」が制定されました。
これは、市内の森林または森林の周囲一キロメートルの範囲にある土地で、造林のための地ごしらえや害虫駆除のため、「火入れ」をするときは市長の許可が必要となります。
なお、この許可申請など詳しいことについては農林課林務係へお問い合わせください。
☎49-3111内線291

固定資産評価審査委員 を再任

任期の満了となる次の二委員の後任案件が今定例会で承認され、それぞれ再任となりました。
▽固定資産評価審査委員会委員
伊藤 清治氏
(64歳・字長木川南)
▽監査委員
佐藤 善悦氏
(64歳・川口字横岩岱)

花岡公民館 改築用地を取得

花岡公民館の改築用地の取得案件が承認されました。
これは、老朽化の著しい花岡公民館を改築するためには現在地では狭いため、花岡保育所の隣接地を取得するものです。
・土地所有者
同和鉱業株式会社

- 取得する土地
花岡町字前田102番の1
5,789.28㎡
ほか3筆
- 取得価格
52,537,716円



建物の工事請負契約 を議決

▽市営第2獅子ヶ森住宅 建設建物の工事
概要・中層耐火構造で地上三階地下一階の建物を二棟二十四戸、延床面積千九百二十八平方メートル
施工業者・ダイユウハウス株式会社
契約金額・二億七千六十万円
▽市立下川沿中学校 改築建物の工事
概要・鉄筋コンクリート造り三階建て、延床面積二千八百八十二平方メートル
施工業者・丸山建設株式会社
契約金額・二億九千万円

行政報告

6月定例市議会が招集された6月18日、高山市長が行政報告をしました。その中から主なものをお伝えします。

◆稲作の生育状況について

今年、豪雪と春先の低温により雪消えが遅く、播種作業の遅れが心配されましたが、例年より1週間遅れただけで作業が終了しました。また田植えは例年よりも5日位遅れましたが、幸い好天に恵まれて平年並みで終わっており、現在は順調な生育をしています。

♥水田利用再編第3期対策について

水田利用再編対策の本年度転作目標面積627haについては、転作定着化推進加算制度の対象となるよう協力をお願いしてきました。その結果、大豆などの特定作物が59.4%、ホップなどの永年性作物が2.2%、野菜などの一般作物24.4%、他用途米作付面積10%などが見込まれており、目標面積の102%、640haとなっています。

◆岩神沢生活環境保全林事業について

57年度に国から事業の指定を受けた岩神沢生活環境保全林事業は、県営工事として3ヵ年計画、3億円で事業を進めています。

区域は、岩神貯水池の南側、一万本桜の植栽地を中心に97haが対象です。内容は、桜の保護育成やお花見広場、散策観賞用歩道、湿生植物園、香木園、紅葉木植栽、歩くスキーコース、自然観察路などが設置されることになっています。

◆勤労身体障害者教養文化体育施設

の概要について

雇用促進事業団が、今年度事業として中央公民館敷地の一部に勤労身体障害者教養文化体育施設を建設することになりました。この施設は、心身障害者の健康

増進や教養文化の向上を図り、社会生活への基盤づくりの一翼を担うものとして建設されるものです。事業は、建物本工事として3億円を限度としており、外構工事など付帯施設については、当市が行うことにしています。敷地面積は3,100㎡で、建物の概要は体育施設が800㎡、研修室や談話室などの教養文化施設が700㎡の鉄筋コンクリート造平屋建てで、9月着工、59年3月末完成の予定となっています。

建設後の管理運営については、事業団から秋田県に、さらに当市が再委託を受けるという形になっており、実質的には当市の所管施設として恒久的に自主運営を図っていくものです。そのため来年度全面改築を予定している中央公民館施設との有機的利用が図られるよう事業団と協議を進めています。

六月 定例会 市議会だより

一般質問

会期中の六月二十一日、二十二日の二日間にわたって一般質問が行われ、島沢一郎、仲沢功、滝沢耕、八神雄、成田松太郎、斎藤芳二、貝森哲男の七議員が市政をとりまく諸問題について市の方針をたどりました。その主な質問と応答の概要は、次のとおりです。

曲げわっぱ伝産法 指定に伴う振興

【問】曲げわっぱ振興のネックになっているのは、業界が二つに分かれていることにあると思うが、どういう指導をするつもりか。

【答】組織の一元化に向けて、これまでにいろいろ技術指導等いただいていた大学教授の指導もあったが、深い過去の根が解消できずに今日に至っている。したがって協調できる部分、例えば物産展を開くとか共同で何かをやるとか、可能な部分から具体事実を積み上げていって、その中から一元化を図る指導をねばり強く続けたい。

県立美術館誘致と郷土館について

【問】県立美術館を誘致して、芸術美術鑑賞の機会と活動の広がりを図るべきであり、また郷土資料館の建設も急ぐべきだが……。

【答】県立美術館については県が委員会を発足させ検討しているが行革がらみの財政上の問題で具体的な進展がない。したがって県立博物館とタイアップして移動展示会等を開催し、市民の芸術鑑賞、文化活動を積極的に推進したい。また、郷土館については、鳥潟会館の付属郷土資料庫が狭いので、六十一年度をめぐりに国庫あるいは県補助を伴う歴史民俗資料館の建設を計画していきたい。

市有温泉源の管理について

【問】市有温泉源の保護管理が粗末である。特に汲み上げ施設は川岸や川の中にあり、収納保護に再考の余地があると思うが……。

【答】ご指摘のとおり十分な施設では

ないが、いまずぐ問題になるという状況でもない。特に滝の沢、下内沢温泉は温度等に問題があり、このまま市管理でよいのかどうか、将来の開発との兼ね合いの中で検討してみたい。たんに観光資源という点だけでなしに、こういう省エネ時代に重要な役割を果たしている大事な問題として考えたい。要望されている二井田地区の泉源調査についても五十九年度の県のボーリング枠を確保している。

大館駅

東大館線について

【問】この路線は市制直後の計画であり、三十年たった現在もまだ豊町幸町ラインは全然手をつけていない。やる気があるのかないのか。

【答】ひとことと言えればやる気はあると申しあげたい。なぜ三十年もできないのかは、計画路線にはなっていないが、地権者を含めて一定の見通しがたなければ事業認定はもたないことにある。もともと前に、こんなに人家がまないうちに用地買収を含めてやっておればできたかも知れない。

いずれ国の補助を受けてやる仕事なので、現在手をつけているいくつかの路線に先行きの見通しをつけて、その

地場産業の育成と公共事業促進について

公共事業促進について

【問】木材産業の育成、公共事業の早期発注や増改築フェア開催等への協力など景気対策の方策について伺いたい。

【答】木材産業拠点整備事業等について前にも利子補給等やったが果市町村がどういう形でお手伝いできるのか、具体的な方策が決まり次第、従来どおり積極的に協力していきたい。

公共事業の早期発注について、去年は七五%の前倒し、ことしもそれに近い、最低でも七〇%を確保するということが事業担当課に要請しており、県にもそういう方向での対応を要望している。建設技能組合の増改築フェアについては、市としても宣伝活動や講演会等に参加させてもらっており今後も同じような形で協力援助していきたい。

鷹角線の対応について

【問】鷹角線全通で負担、協力していくなら、大館として前から要望しているのとおり大館駅発着を堂々と主張していくべきではないか。

【答】鷹角線は第三セクターで角館、鷹巣間の営業申請ということになり、大館駅発着は国鉄が認めない。しかし、大きな赤字が予想されることから、それを少なくする方法が当然求められてくるわけで、鷹巣、大館間、角館、大曲間の相互乗入れが次の段階として出てくる。そうしなければとても赤字を背負い切れぬと思うので、そういう考え方の中で対処していきたい。詳しいことは担当委員会で説明したい。

有機農業等

農業に本腰を

【問】農林業を単なる経済活動にとらえることは間違いだという前提に立つ

ての有機農業の推進等、農業本来のあり方について伺いたい。

【答】残念ながら経済重視のものの見方が強いことから、外国農産物・外材に依存してきたことが、こんにちの荒廃する農林業になってきたと思っっている。経済性を無視してよいというわけにはいかないが、かといって農林業はどうしてもよいということにはならない。したがって成り立たない部分について、もともともつと成り立つような協力援助を、自治体だけでなく国、県にも強く求めていかなければならぬ、今後とも、そういう取り組みをしていきたい。

その他の主な質問事項

- ▽花矢地区振興▽市行政組織機構▽市立病院電算化による待ち時間▽体育施設の充実、整備、特に大型体育館▽生活環境と住宅供給と開発▽平和行政▽清掃事業▽青少年対策▽中央児童館の建設▽成章小の体育館老朽による危険性▽市政だよりテレビ放映利用▽市職員の研修のあり方▽十二所地域の水道計画▽市職員の勤務状態と合理化並びに管理▽超過勤務▽パートタイマー▽管理職の夫婦共働き▽部制について▽公用車の小型化▽市主催の神事や祭事▽ナイター設備とゲートボール▽市文化行政研究会▽市民サービスと服務規律▽職員駐車場の立体化による環境整備▽定年制の制定と四週五休の実施▽市民と語る会▽地場産業の育成と公共事業促進による景気対策▽観光行政の促進▽就学援助の取り扱い▽小中学校の国旗、国歌の取り扱い▽産業振興▽克雪スポーツセンターの建設▽小坂インター▽医療保険制度の改定をめぐって▽駅周辺地区再開発事業基本計画▽大館一中、二中の環境等諸問題▽老人専門病院▽生ゴミコンポスター方式▽自然と緑、鳥獣保護▽花岡公民館建設予定地▽再び情報公開

8月5日から診療 休日応急診療所 を開設します

市では、大館市北秋田郡医師会の協力を得て、「市立休日応急診療所」を八月から開設します。日曜日に急に診療が必要なときは休日応急診療所をご利用ください。

診療科目 内科・小児科

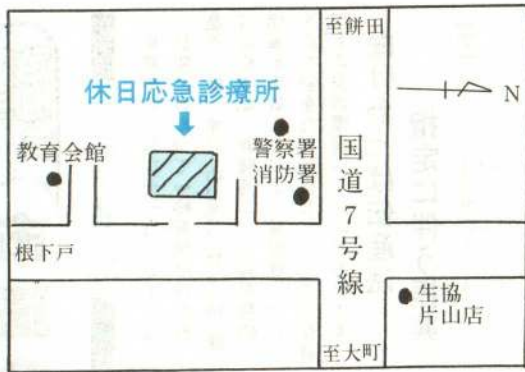
診療日 日曜日

診療時間 午前10時～午後4時

場所 根下戸新町1の8
大館市北秋田郡

医師会館内

☎42-9356



市では、地域医療体制の充実の一環として「市立休日応急診療所」を開設します。

診療所は、休日（日曜日）の急病患者の応急診療を行うために、根下戸新町の医師会館内に設置したもので、八月五日の日曜日から診療を開始します。

（受診のときの注意）

・応急の診療を要する患者であること。

・受診患者はすべて初診扱いとなります。

・受診のときは保険証と老人（福祉）医療受給証などを必ず持参してください。当日保険証の提示がないときは全額自己負担となります。

・休日の診療は、健康保険法に定めるところにより、休日加算になりますので診療料が高くなります。

・投薬は一日分だけです。
・仕事や職場の都合上で休日ごとに診療を受けるような方は、診療に応じかねます。
・往診はしません。

◆平和祈念の黙とう 8月6日と9日正午

昭和20年広島と長崎に原爆が投下されてから今年で35年目を迎えます。“非核・平和都市”大館市では、原爆死没者のご冥福と恒久平和を祈念して、8月6日と9日の正午から1分間サイレンを鳴らします。市民の皆さんの黙とうをお願いします。

“非核・平和都市”大館市 世界の恒久平和を祈る

◆長編アニメーション はだしのゲン

～一瞬にして原爆焦土となった
ヒロシマで たくましく
生きぬく 少年ゲン～

7月25日18時30分	市民文化会館
26日19時	広域交流センター
27日18時30分	花岡体育館
28日19時	十二所体育館
29日10時30分	市民文化会館
30日19時	柏田沢集会所

料金・大人 800円 (当日900円)
子供 600円 (当日700円)
(高校生まで)

主催・「はだしのゲン」を上映する会

共催・大館市 後援・教育委員会

◆NHK総合テレビ-NHK特集 世界の科学者は予見する 核戦争後の地球

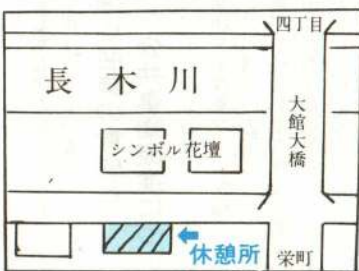
8月5日(日) 21時～22時
第1部「地球炎上」
8月6日(月) 20時～20時50分
第2部「地球凍結」

長木川市民ひろば

休憩所をご利用ください

長木川市民ひろばに無料休憩所を開設しましたのでご利用ください。
休憩所は、シンボル花壇の南側にある元大成工務店の建物を借り受けて開設したもので、休憩室や会議室、トイレなどがあります。

地階：和室、トイレ
1階：休憩室(水道施設あり) 午前9時～午後5時
2階：会議室(商工観光課が都市開発課へ申し込んでください)



市長の対話ノート

生命を生む母親は



No. 93

県内各地から約千五百名のお母さんたちが参加して、第三十一次秋田県母親大会（主催・母親連絡協議会）が一日大館鳳鳴高校を会場に開かれました。いま、日本はあらたな困難に直面しています。貿易経済摩擦、行財政改革や教育改革。平和問題や男女雇用平等法等さまざまです。これらの重要問題の縮図として、女性に、母親に集中化されているような気がしてなりません。それだけに、お母さん方の討議も真剣そのものでした。

「仲間同士で問題解決しようとする芽をつみとり、競争させ、敵対視的な教育」「過酷なまでの競技スポーツの拡大」「母性を理由に、男女差別を正当化しようとする前近代的感觉」に鋭い目、意見が集中していました。さすがに「生命を生む母親は、生命を育て、生命を守ることを望みます」をテーマとするにふさわしい大会でありました。

この大会は、参加した市内のお母さん方に大きな勇気と自信を与えてくれたものと信じます。一人ひとりのお母さんが、自己改革の伴う権利意識が高まらなければ、民主主義も平和も守ることはできません。誰よりも子育てや生活を通じた実感としての問題こそ、その解決が優先されなければならないのです。

伊山 健治 評



今日からしめよう シートベルト!

7月1日から8月末日までは、シートベルト着用推進運動が展開されます。シートベルトは安全へのパスポートです。夏は交通事故が多発します。車を運転される方は、十分交通安全に心がけ、またシートベルトを着用するようにしましょう。

頼りになります シートベルト

夏は暑さからくる心身の疲労や、マイカーによる帰省客が多くなり、例年交通事故が増加する季節です。

シートベルトの着用効果
運転免許を持っている、いないにかかわらず、十人のうち八人までが、交通事故の際のシートベルトの効果について、死者や重傷者を少なくするのに「役立つ」と答えています。(総理府・世論調査)
しかし、その反面、シートベルトの着用率は低く、高速道路では運転者、助手席乗者とも約二〇パーセント、一般道路ではわずかに一〇パーセント台というのが実情です。「わかってはいるけど、着用しない」——その理由をみますと「面倒だから」が最も多く、次で、「きゅうくつだから」、「自分は安全運転しているから大丈夫」などとなっています。

しかし、面倒だから、わずらわしいからといって、一つしかない生命を危険にさらすのは、あまりにも「無謀」といえないでしょう。それに、シートベルトを着用するのがそんなに面倒なことなのか、また、自分さえ安全運転してれば本当に大丈夫なのか、このような言い分を一つ一つ再点検しながら改めてシートベルトの着用効果について考えてみましょう。

安全へのパスポートであり、「命綱」といっていいシートベルトの効果をもう一度見てみましょう。
●衝突事故で、フロントガラスや車内の突起物に、頭部や胸部を強打することを防ぎます
●激突時のショックによって起こる車外放出を防ぎます
●転落時には、ショックで気絶したり負傷したりすることを防ぎ、自力で脱出しやすくなります
●体がしっかり固定されることから、運転に注意力が集中し、疲労が軽減されます



子供の事故防止

子供の交通事故原因で一番多いのは「飛び出し」で6割を占めます。次いで「自動車の直前直後の横断」「信号無視」「路上遊戯」の順となっています。



夏休みは、ふだんに比べて家の外で遊ぶ時間が長くなります。お子さんには次のようなことを教えてあげてください。
▶飛び出すな——細い道から広い通りに出るときは、手前で立ち止まりましょう。
▶信号の意味を知ろう——信号が黄色に変わったら、つぎの青まで待ちましょう。
▶車は後ろにも動く——自動車の周りでは遊ばないように。

七月と八月の二カ月間は、全国的に「シートベルト着用推進運動」が実施されます。この一環として期間中市内各地でシートベルト着用指導が行われます。
▽シートベルト着用指導日
7月16日・31日、8月10日・30日

七月と八月の二カ月間は、全国的に「シートベルト着用推進運動」が実施されます。この一環として期間中市内各地でシートベルト着用指導が行われます。

●激突時のショックによって起こる車外放出を防ぎます
●転落時には、ショックで気絶したり負傷したりすることを防ぎ、自力で脱出しやすくなります
●体がしっかり固定されることから、運転に注意力が集中し、疲労が軽減されます

二輪車の事故防止

二輪車乗車中の死亡事故を見ると、死亡原因の六五パーセントが頭部を強く打ったことによるものです。このことから、ヘルメットをかぶらないことがどんなに恐ろしいかが分かります。
自動二輪車に乗るときは、乗車用ヘルメットの着用が義務づけられています。原動機付自転車(ミニバイク)に乗るときも、必ずヘルメットをかぶるようにしましょう。



●二輪車の事故防止。特に事故の多い交差点での安全走行に心がけ次のことに注意しましょう。
●前後左右をよく確かめましょう
●右折は、ゆずりあいの精神でいつでも止まれる速度で走ろう
●四輪車とは一緒に左折しない
●気くばり運転が大切

59全国高校総体「ウェイトリフティング」 8月1日～4日 ようこそ ふれあいの街 大館へ



競技日程

月日	時	9	10	11	12	13	14	15	16	17
8月1日(水)	開会式							52kg級	56kg級	
2日(木)								60kg級	67.5kg級	
3日(金)								75kg級	82.5kg級	
4日(土)								90kg級	100kg級	閉会式

選手役員団 「歓迎の夕べ」

とき・7月31日(火) 午後5時30分

ところ・市民文化会館大ホール

◆地元出場選手

- 団体戦・大館南高校
高谷 一喜 (56kg級)
谷地田 錦哉 (75kg級)
斎藤 齊樹 (82.5kg級)
佐藤 圭一 (90kg級)

◆大会記録は

テレホンサービスで

☎49-1811

全国の高校生を歓迎し、激励をお願いします。

フォト・ニュース



▲今日から私も映写技師
6月28、29日の両日、桂城児童センターで16ミリ映写機操作技術講習会が開かれ、参加者は映写機の操作やフィルムの接合などに熱心に取り組みました。



▲「こんな大きな舞台で歌えたら……」
先月26日「施設めぐり」が行われました。文化会館の大ホールの舞台上に上がった参加者たちは、華やかなライトを浴び「こんな大きな舞台で歌えたら気分最高だね」と口々に話をしていました。



▶ママさんたちの豪快なスイング
7月8日下川沿地区の8町内からママさんたちが参加して「ソフトボール大会」が開かれました。試合は、ファイナルプレー、珍プレーの続出。大会は攻守に勝る片山チームが優勝しました。

「スポーツを楽しむ集い」

参加者を募集

期 間 ・ 8月21日～10月26日
(週2回火・金曜日)
時 間 ・ 午後6時30分～8時30分
場 所 ・ 市民体育館ほか
対 象 ・ 一般市民(ただし、18歳以上の男女)
種 目 ・ バレーボール、テニス、バドミントン、卓球、トランポリン、体操(ウエイトトレーニングなど)、おどり(フォークダンス、ジャズダンスなど)、その他参加者の希望をとり入れます。

参加費・千五百円



締切り・8月21日(火) 午後5時まで
その他・スポーツのできる服装(トランポリン・ズック)、卓球、バドミントン、テニスのラケットが必要です。
参加希望者は、社会体育課内大館体育協会事務局へ
(☎42-0310)

高齢者ドライバーの交通安全マーク シルバーマーク



県新生活協議会では、高齢者ドライバーのためのシルバーマークをつくりました。
このマークは、高齢者ドライバーが、自ら安全運転をしようと、つくられたものです。ドライバーの皆さん、このマークを見たらやさしさと、思いやりの心で運転してください。
料 金・二枚一組五百円
販売先・大館地区交通安全協会
☎42-3765

「緑の相談室」を開設

緑豊かな街づくりのため、「緑の相談室」を開設します。
相談日・8月2日(木)
午前10時～午後3時
9月からは毎月第一木曜日に開設します。

場 所 ・ 市役所第一会議室
問合せ・農林課林務係
☎49-3111内線291

各種相談日

と ころ ・ 市役所会議室
交通事故・7月17日・24日
法 律 ・ 7月18日
社会保険・毎週水曜日
家庭教育・毎週月曜日
国 税 ・ 7月25日

成人式のご案内

成人式

と き ・ 8月15日(水)午後1時
(受付は正午から)
と ころ ・ 市民文化会館
対 象 ・ 昭和38年4月2日から39年4月1日までに生まれた方
申 込 ・ 8月10日までに氏名、住所、世帯主、生年月日、出身小学校を明記しハガキで教育委員会社会教育課へ提出(電話でも可)。名簿を作成する都合上、期限まで申込みください。

その他・アロハシャツ、げたばきなどの出席はご遠慮ください。
当日記念写真を撮りますので、希望の方は千二百円を添えて会場まで申し込みください。
申込み及び問合せ
教育委員会社会教育課
(大館市中城20)
☎49-3111内線255

成人祭

二十歳の記念に、みんなで親睦を深めましょう。
と き ・ 8月12日(日)午後6時
(受付は午後5時30分から)
と ころ ・ 広域交流センター(餌釣)

会 費 ・ 二千円(当日持参)
締 切 ・ 8月6日(当日申込みも可)
申込み及び問合せ
ハガキか電話で教育委員会社会教育課内「成人祭実行委員会」へ
(大館市中城20)
☎49-3111内線255

し尿のくみとりは お早目に

例年、お盆が近づきますと、し尿くみとりの申し込みが殺到し、大変混雑します。二週間ぐらいの余裕をもって申し込みください。また、し尿くみとりの際、必ず立ち合い、計量器を見て数量を正確してください。くみとり料金は、一八〇円まで七百五十円、これを超えれば一八〇増すごとに七十五円が加算されます。

なお、くみとり業者は次のとおりです。

- 大館地区清掃センター ☎42-5550
- 大館広域清掃 ☎49-0456

犬を飼っている 皆さんへ

最近、犬による被害や事故が増えています。犬を飼う場合は、次のことを守って正しく飼いましょう。

▽飼い犬は必ず登録しましょう

健康カレンダー

(三歳児健診にて)

平泉孝陽ちゃん
(赤石)



◇健康相談日

8月1日(水)	雪沢分館
6日(月)	真中公民館
6日(月)	花岡公民館
8日(水)	釈迦内公民館
10日(金)	保健センター
15日(水)	矢立公民館
16日(木)	十二所公民館
20日(月)	下川沿公民館
22日(水)	二井田公民館
27日(月)	上川沿公民館
27日(月)	長木公民館

時間・午前10時～午後3時

◇乳幼児健診

区分	月日	受付	対象(誕生日)
3カ月児	8/7(火)	午後1時～2時	59年4月11日～20日
	14(火)		4月21日～30日
	21(火)		5月1日～10日
6カ月児	8/7(火)	午前9時～3010分	59年1月11日～20日
	14(火)		1月21日～31日
	21(火)		2月1日～10日
1歳半児	3(金)	午後1時～2時	58年1月1日～15日
	23(木)		1月16日～31日
3歳児	2(木)	午後1時～2時	56年7月1日～15日
	17(金)		7月16日～31日

場所・いずれも保健センター

※母子手帳を必ず持参願います。

保健センター ☎42-9055



犬を飼っている場合、毎年一回犬を登録することが法律で義務づけられています。

▽狂犬病の予防注射は必ず受けましょう

狂犬病の予防注射は、春と秋の年二回受けなければなりません。予防注射の実施日及び場所については、保健センター(☎42-9055)か、保健所(☎42-4164)へお問い合わせください。

▽犬の放し飼いはやめましょう

犬の放し飼いは、県の条例で禁止されています。散歩のときも、首輪やクサリをはずさないでください。

▽犬は絶対に捨てないでください

捨てられた犬は、野犬化して、危害をおよぼすことがあります。飼い犬が不要になったときや子犬の処理に困ったときは、保健所へご相談ください。

警察官を募集

第一次試験 9月23日(日)
受付期間 8月31日まで
受験資格 昭和32年4月2日から42年4月1日まで
に生まれた男子

問い合わせは、秋田県人事委員会事務局へ。
秋田市山王四丁目1番2号
☎0188-602261

防ごう非行 助けよう立ち直り

青少年を非行からまもる全国強調月間 7/1～31

秋田経済法科大学 無料法律相談

とき・7月26日(木)
午前11時～午後3時
ところ・市役所第4会議室
相談内容・一般民事・宅地・建物
交通事故・結婚・離婚などすべての法律相談
相談員・笠原喜四郎教授ほか3名

国民健康保険 —あなたの医療費は

国民健康保険の加入世帯を対象に、五十八年度中、国保に請求のあった医療費を記載した「医療費通知書」を七月下旬に発送します。この通知は、五十八年四月から五十九年三月まで医療機関から請求のあった保険適用分の医療費と保険税額を記載しています。

不明な点は保険年金課国保係へお尋ねください。
☎49-3111内線243

市民の善意

- ▽花矢支所扱い 鳥潟ヨエさん(花岡町根井下) 柱時計一個
- ▽老人ホーム扱い 東北ビル管財 水ようかん七二個
- 渡辺智子さん他十一名 舞踊慰問
- 明石トミエさん(軽井沢) 野菜十五詰

漏水調査のお知らせ

時間	調査地域
7月22日(日)	東台四丁目・六丁目、金坂、上町
23日(月)	古川町、通り町、大下町、鉄砲場
24日(火)	桂城、裏町、馬喰町、中町、大町
25日(水)	桜町、相染町、赤館
26日(木)	南町、田代町一区・二区、一心院、曙町、旭ヶ丘
27日(金)	長倉町、愛宕町、栄町
29日(日)	田町、独鈷町、川原町、末広町、弁天町、大正町、仲見世、昭和町
30日(月)	水門町、豊町
31日(火)	泉町、常盤木町
8月1日(水)	北神明町、中神明町、舟場
2日(木)	南神明町、小館町
3日(金)	田代町三区、象ヶ鼻、萩野台、池内の一部、南ヶ丘、たつみ町、緑ヶ丘
5日(日)	有浦二丁目・三丁目・五丁目・六丁目、東有浦、御成町三丁目
6日(月)	四丁目の一部
7日(火)	御成町二丁目の一部、有浦一丁目・四丁目
8日(水)	中道二丁目の一部、三丁目、清水町、沼館
9日(木)	御成町二丁目の一部、御成町一丁目、東成町下代野

図書館 コーナー

～新着図書～

「遙かなるマッキンリー」
(中島祥和著 講談社)

43歳の誕生日に、厳冬期のマッキンリー単独初登頂を果たしたものの、いまだ帰らぬ偉大な冒険家・植村直己。本書には彼の青春時代からの様々なできごとや周囲の人々との関わりを通じ、彼の人となり著されている。

＜一般書＞

- ◇草のいのち(滝村駿著)◇虚航船団(筒井康隆著)◇野上弥生子日記(野上弥生子著)◇免田栄獄中記(免田栄著)◇獅子座(藤雪夫・藤桂子著)◇出会った緑(佐多稲子著)◇犬たちと殺人と(佐野洋著)◇長嶋茂雄のトランジットタイム(長嶋茂雄著)◇NHKを10倍楽しむ法(宮崎緑著)◇笑顔のファシズム 上・下(パートラム・グロス著)◇浮島丸釜山港へ向かわず(金賛汀著)◇反撃(ブライアン・ガーフィールド著)◇不眠に打ち勝つ法(ケイス・エリス著)ほか

＜児童書＞

- ◇きつねののぞきめがね(森山京作)◇風船のとぶ街かど(岡本真典作)◇ジュニア版ギネスブック'84(ノリス・マクワーター編)◇八月二十二日の太陽(下島哲朗作)◇たこのタコちゃん(かんざわとしこ作)ほか

＜母と子の絵本を楽しむ会＞

とき・7月27日(金) 午後1時30分
ところ・中央図書館
とりあげる本・「ひよこと卵」ほか4編



交通・秋北バス松木入口下車徒歩4分
◎目標・旧松木鉱区開発事務所



高館跡

大館の歴史散歩

④

釈迦内から松木集落へ向い、高館橋を渡ると突き当たる丘陵が高館跡である。館跡直下で花岡川が下内川に合流し、下内川は館跡丘陵を巻くように流れ、天然の水濜となっている。また、丘陵は標高

一一〇m、直下の下内川からの比高が五〇mほどあり、下内川と併せて天然の要塞となっている。丘陵は南北約三〇〇m、東西約一〇〇mほどで、丘陵上面の四圍を削って北郭・南郭の二つの郭を造り出しているほか、南郭の東側に腰郭、北・南郭をとり囲むように帯郭も造り出している。また北西の山稜との接続部には、現況では明瞭ではないが空堀様施設がみられる。郭は、北郭が東西約五〇m、南北約七五m、造り出しの比高二三m、南郭が南北約七〇m、東西約五〇m、造り出しの比高二三mほどの規模をもつ。丘陵の周囲は急峻で、登り口は旧松木鉱区開発事務所側にある。

松木館についての詳細は不明であるが、『郷村史略』に「古城高館と云 実季が臣工藤信久と云者居す 信久実季に随て常州に趣く 第六五郎信重を城に残し (中略) 信重後百姓と成」とあつて高館は秋田実季の家臣である工藤信久の居城で、信久は実季の常陸への国替に追従し、高館には弟の信重を残したが、後に信重は百姓に下つた、というものである。(大館市史編さん室)



松木館についての詳細は不明であるが、『郷村史略』に「古城高館と云 実季が臣工藤信久と云者居す 信久実季に随て常州に趣く 第六五郎信重を城に残し (中略) 信重後百姓と成」とあつて高館は秋田実季の家臣である工藤信久の居城で、信久は実季の常陸への国替に追従し、高館には弟の信重を残したが、後に信重は百姓に下つた、というものである。(大館市史編さん室)

市民の声

～スパイクはグラウンド内だけで～

長根山運動公園の近くに住む一市民です。運動施設の充実とともに、付近一帯の環境美化も進み、大変喜んでおります。ところで、野球場を使用する方方にお願ひですが、せつかく整備された公園や、道路をスパイクで歩くのを是非やめていただけないものでしょうか。特にアスファルトのいたみのひどさが目立っていますが……。

＜教委社会体育課から＞

長根山運動公園の整備も概ね完了し皆さんには快適な気分で大いにご利用いただきたいと思います。ところで、上記のような苦情が最近多く寄せられています。公共施設を大切に使用していただくとともに、スパイクの着用はグラウンド内だけにされるよう、利用者の方々にはお願いします。

われら サークル仲間

たつみ町園芸同好会

No.4

「町内の中に、盆栽や花作りを楽しんでいる人たちがかなりいるように、町内みんなに呼びかけして同好会を作ろうじゃないか」という渡部操さん(現会長)の発案で、五十七年六月、たつみ町園芸同好会が



▲今年6月に開かれた展示会

誕生しました。現在、会員は二十五人。毎年春と秋に丹精こめて作ったサツキや松、カエデなどの盆栽を持ちより南ヶ丘会館で展示会を開き、地区の人たちの目を楽しませています。また、盆栽や庭の花木の手入れ・せんてい講習会、苗木の交換、そして町内児童公園の花壇づくり、会報の発行と、同会は広い活動をしています。

「山から取ってきた小さな木を何年いや何十年もかけて、自分だけの形を作る。気の長い話ですが、これが楽しいですね」と会員は話します。

年二回の展示会が終わった後は総会です。自分たちの持ちよった盆栽の形の一つ一つをみんなで見せての仕方、「手塩にかけた盆栽をながめながら酒をくみ交わし、夜遅くまで盆栽の話に花を咲かせることが最高です」と会員の皆さんは口をそろえます。

同会に入会したい方は、会長の渡辺操さん(☎43-9756)へご連絡ください。